

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年6月22日

リコール届出番号	4062	リコール開始日	平成29年6月23日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 小飼 雅道 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919 		
不具合の部位（部品名）	制動装置（後輪ブレーキキャリパ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	後輪のブレーキキャリパにおいて、ブーツのシール構造が不適切なため、キャリパ内部に水が浸入し、シャフトに錆が発生し腐食することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、シャフトの摺動性が悪化し、駐車ブレーキの制動力が低下し、最悪の場合、車両が動き出すおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ブレーキキャリパのシャフトを点検し、錆が発生しているものはブレーキキャリパを対策品と交換する。錆が発生していないものは、対策品のブーツキットと交換する。なお、交換部品の準備に時間を要することから、使用者に対して不具合内容を通知し、注意喚起の上、マニュアルトランスミッション車から順次点検を実施する。		
不具合件数	88件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.4062のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	LDA-GJ2FP	「アテンザ」	GJ2FP-100014 ~ GJ2FP-111999 平成24年10月22日～平成26年10月31日	11,945	
	LDA-GJ2FW		GJ2FW-100012 ~ GJ2FW-113837 平成24年10月17日～平成26年10月31日	13,770	
	DBA-GJ5FP		GJ5FP-100003 ~ GJ5FP-102594 平成24年10月31日～平成26年10月29日	2,575	
	DBA-GJ5FW		GJ5FW-100004 ~ GJ5FW-101615 平成24年10月31日～平成26年10月29日	1,599	
	DBA-GJEFP		GJEFP-100006 ~ GJEFP-104051 平成24年10月2日～平成26年10月31日	3,995	
	DBA-GJEFW		GJEFW-100009 ~ GJEFW-102960 平成24年10月2日～平成26年10月31日	2,922	
	DAA-BYEFP	「アクセラ」	BYEFP-100053 ~ BYEFP-200043 平成25年10月11日～平成28年6月13日	12,360	
	(計7型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年10月2日～平成28年6月13日	(計49,166台)	